

# 言葉のかけはし

世界に一つだけの花

渓明園 施設長 宮西聰様

昨年大晦日多くの人に惜しまれながら、大きな一つの大輪の花が個性豊かな五つの花に生まれ変わりました。彼らの代表曲であるこの唄は、私たちに教えてくれます。「ナンバーワンにならなくてもいい、特別なオンラインになればいい。」もし手元に鉛筆がある方は円を描いてみて下さい。そして描き終えたらなら、その円のほんの一部を消しゴムで消してみて下さい。皆さんは、「この円のどこに目がとまるのでしょうか。多くの人は、その円のほんの少しだけ途切れた不完全な部分に目が奪われるそうです。」この円のことを未完円と呼びます。なぜならここで完結した円ではなく、今後完成へと続く更なる可能性を秘めた円だからです。同様な事は、未完円に限ったことではありません。私たちが人を見る目も言えるのではないかでしょうか。とかくその人の欠点や短所ばかりを注視するあまり、その人の持つ多くの長所や良いところを評価せずに、知らず知らずにその人を裁いていることはないでしょうか。

世界に一つだけの花(人)の良さが分かる人、気付く人で世が満たされ、全ての人がオンラインとして輝きを放つことが出来るその日の到来を信じています。

# 広報

# となみ野

通誌  
第17号  
平成29年1月  
発行

社会福祉法人手をつなぐとなみ野 〒932-0053 小矢部市石動町9番30号 TEL・FAX(0766) 68-3822  
e-mail:tonamino@bz03.plala.or.jp http://www.tonamino.or.jp/

## 年のはじめに一年の目標を立てました



## お正月あそびを楽しみました



共生社会の実現を

理事長 穴田 清

それらの人々を在るがまま受け入れ、互いに支え合い、助け合い、慰め合い、励まし合い、労りあいながら生きていく、誰もが差別されることなく、皆平等に扱われる社会、そんな社会を誰もが望んでいるのではないだろうか、誰もが安心して心豊かに暮らせる、そんな社会の実現を目指して、今年も頑張ります。

障害者も健常者もなく全ての人は、知力、体力、性格やそれぞれが持つ特性といったものも一様ではありません。

正月早々こうした悲しい出来事を書くことに躊躇しましたが、敢て書かせてもらいました。私は容疑者の「障害者は生きる価値がない」と言つた倒錯した動機に驚きと強い怒りを感じます。又、被害者の氏名を発表しなかつた県警の対応についても納得できません。

昨年の七月神奈川県の知的障害者施設で起きた凄惨な殺傷事件について、いまだ記憶に新しいことと思います。

正月早々どのように受け止められているのだろうか。健常者がこうした被害にあつた場合には実名で発表されることを思うと、善意によるものであるとしても決然としません。私には一種の差別に思われてなりません。

寒さ到来です。雪とにらめっこ日々~外を眺め、ふと「かまくら」あるいは「雪だるま」でも作ろうかな~と思いながら、コーヒーを片手に…  
いつになつたら、作るやら。と、ん~ダメダメ。今年はタラレバ(あの時こうしていたら、あの時こうすれば)にならないよう、後悔先に立たず、即、行動したいものです。(広報委員N)

## 福祉作業所 南天桐 竣工



9月28日、油田地区へ新築移転した福祉作業所南天桐の竣工式を執り行いました。雨にもかかわらず、夏野砺波市長をはじめ多くのご来賓の皆様並びに、関係者の皆様にお越しいただきました。式の後には内覧会とし、皆さんに所内をご覧いただきました。



## 野ざくの会 様 中日ボランティア賞 受賞



平成22年より福祉作業所あけぼの第一の地域清掃奉仕活動にご協力いただいているボランティアグループ『野ざくの会』様が、平成28年度中日ボランティア賞を受賞されました。

地域清掃奉仕活動だけではなく、菖蒲まつりや三世代交流など地域行事に利用者が参加できるよう橋渡し役にもなっていただきました。

これからも野ざくの会の皆様と親交を深め、さらには地域の皆様に愛される作業所にしていきたいと思います

## お知らせ

## グループホームの体験利用してみませんか



将来を見据え、地域で自立した生活をしていくための練習として、まずは一泊からグループホームの体験をしてみませんか?

サービス名:障害福祉サービス事業  
共同生活援助事業(介護サービス包括型)  
ホーム名:らぶあけぼの 対象:女性  
お問い合わせ:法人本部 0766-68-3822

## 編・集・後・記

寒さ到来です。雪とにらめっこ日々~外を眺め、ふと「かまくら」あるいは「雪だるま」でも作ろうかな~と思いながら、コーヒーを片手に…  
いつになつたら、作るやら。と、ん~ダメダメ。今年はタラレバ(あの時こうしていたら、あの時こうすれば)にならないよう、後悔先に立たず、即、行動したいものです。(広報委員N)



## 計報

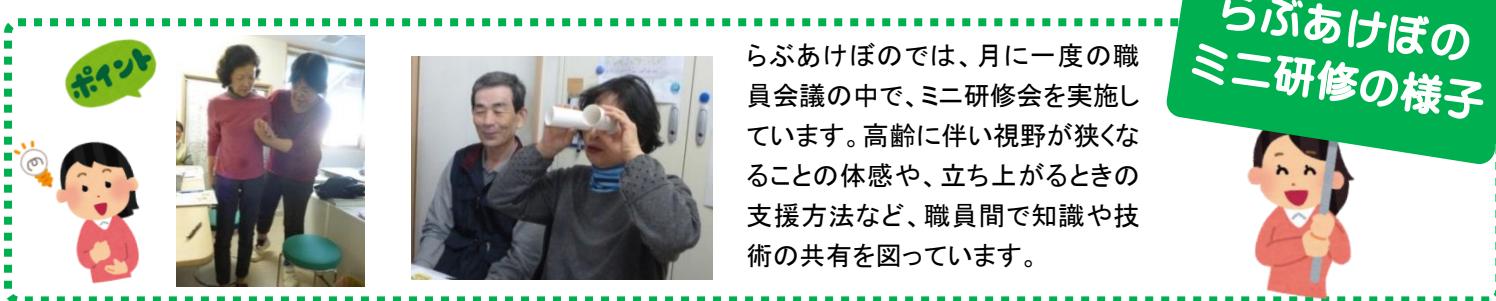
平成28年12月8日、理事の佐藤信雄さんがご逝去されました。  
ご冥福をお祈りいたします。



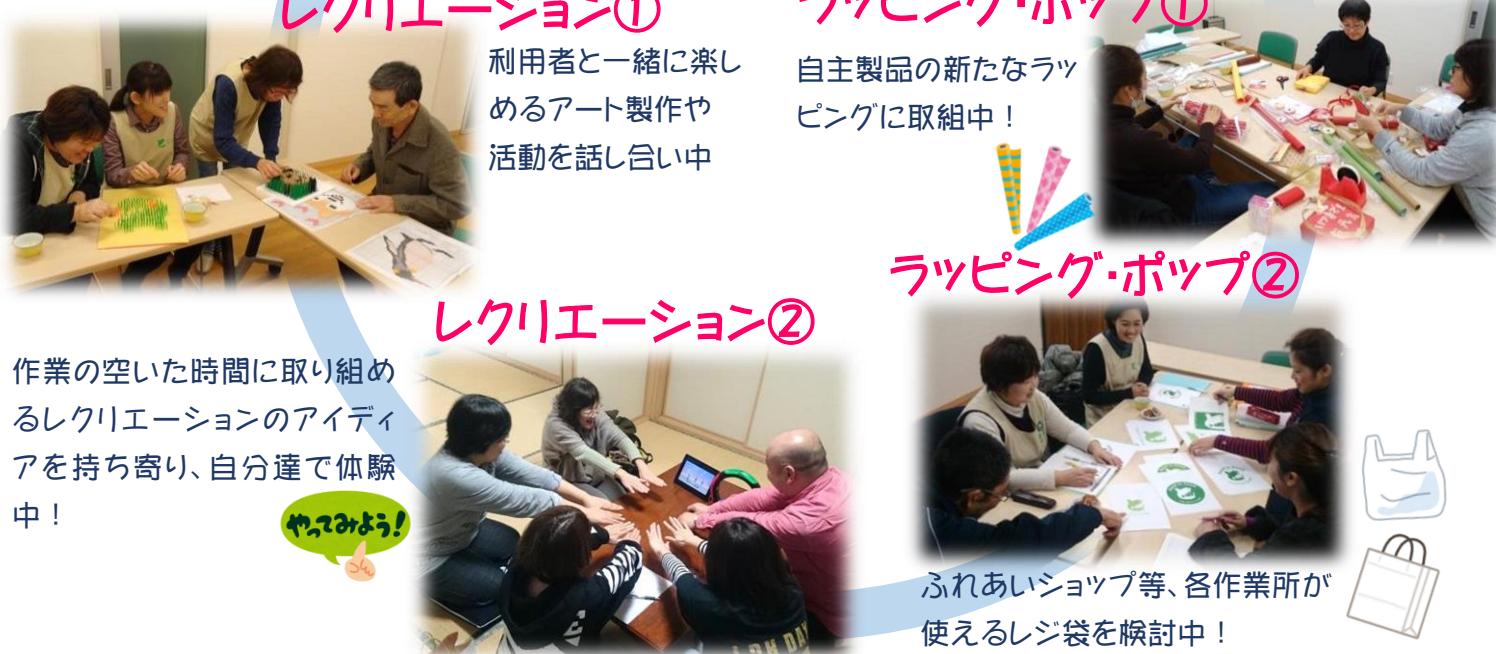


利用者が、日々「これは自分の役割」と思い、進んで取り組んでいる事をご紹介します。

### らぶあけぼのミニ研修の様子



らぶあけぼのでは、月に一度の職員会議の中で、ミニ研修会を実施しています。高齢に伴い視野が狭くなることの体感や、立ち上がるときの支援方法など、職員間で知識や技術の共有を図っています。



## 砺波事業所 交通安全・防犯教室 実施



砺波事業所では、1月17日、砺波警察署の方を迎えて交通安全と防犯の勉強会を行いました。

「交通安全」では、歩行者、自転車のルール、身近な標識について教えていただきました。「防犯」では、万引き防止のDVDを見たり、鍵をかける事の大切さや振込詐欺について、パネルを使って教えていただきました。

質問タイムでは、自転車の手信号について質問がで、一緒に手信号をやりながら説明をうけました。



## 地域交流イベント

日頃よりお世話になっている地域の方々との活動報告です。

11月17日、小矢部事業所では、小矢部中ロータリークラブの方からのご招待で、ボウリングを楽しんできました。毎年、ご招待を受けており、利用者も楽しみにしている行事の一つです。ご厚意に感謝し、今後も交流させて頂きたいと思います。



## 小矢部事業所 小矢部中ロータリークラブとのボウリング大会



## 南砺事業所 ふれ愛 もちつき大会 開催



1月28日、南砺事業所では、地域歳末たすけあい助成金をいただき、福祉の家「光龍館」にてふれ愛もちつき大会を開催しました。

皆で餅をつき、豚汁をふるまい、太陽(ひざし)一座の方のパフォーマンスを楽しみ、地域の方と交流を図りました。

